

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 小松空港構内道路照明灯設置その他工事

開 札 年 月 日 令和4年9月22日 （落札決定日 令和4年10月6日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 20,240,000 -

落 札 者 東洋電建株式会社

予 定 価 格 ￥ 22,044,000 -

積 算 額 ￥ 22,044,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 20,040,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 20,273,000 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 18,430,000 -

基 準 評 価 値 499.001

低入札価格調査実施済 第2回目落札

入札参加者	評 価 点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
東洋電建株式会社	109.0	21,000,000	-	-	18,400,000	592.391	○	落札
北陸電気工事株式会社	-	24,000,000	-	-	20,950,000	-	-	
株式会社柿本商会	-	26,500,000	-	-	辞退			
株式会社アート	-	辞退						

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）  
 ※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
 ※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和4年10月6日に落札者を決定した。



項目	内容
1. その価格により入札した理由	<p>入札参加者は、石川県、輪島市、金沢市、小松市等の県内各所においての公共工事をはじめとし、様々な電気工事の実績があり、作業効率の向上を図ると同時にコスト削減及び協力会社との施工協力体制があり、施工が可能としている。</p> <p>小松市内に営業所があり、工事場所が近隣であるため、資材運搬や作業効率の向上を図ることができ、移動などにかかるコスト削減することが可能としている。</p> <p>同種工事の実績が多数あり、その経験を活かし現場管理を行うことにより適正価格にて現場管理が可能としている。</p> <p>資材購入に関しても、各協力会社とは数多くの取引実績があるため、安価に調達を行うことが可能であり、労務費については、現場専属社員が直接工事を行うことにより、直接工事費の削減が可能としている。</p> <p>機械類についても手持ちとして倉庫で管理している。</p>
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	<p>配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、作業員として従事している手持ち工事はなく、配置予定の主任技術者は専属で本工事に配置することとしていることから、適正であると思料される。</p>
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<p>配置を予定している主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、作業員として従事している手持ち工事はなく、配置予定の主任技術者は専属で本工事に配置することとしていることから、適正であると思料される。</p>
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	<p>当該工事場所である小松空港は調査対象者の営業所が近隣に位置するため、資材運搬や作業効率の向上を図ることができ、移動などにかかるコスト削減が可能で、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認できた。</p>
5. 手持資材の状況	<p>手持資材はなく、今回工事において調達することとしている。</p>
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<p>長年にわたり取引がある業者から資材を調達することにより、安価に購入することが可能であることを提出資料により確認できた。</p>
7. 手持機械数の状況	<p>当該工事で使用する圧着工具、ケーブルカッターを自社で保有しており、損料計上が優位であることを提出資料により確認できた。</p>
8. 労務者の具体的供給見通し	<p>道路照明灯の設置・撤去、光ケーブルの接続を除く電気工事について、すべて自社のものを従事させるとしており、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要資格は資格者証等にて確認したほか、道路照明灯の設置・撤去、光ケーブルの接続については協力会社である下請業者が行うこととしており、各工種別労務者を適切に配置する予定であることを確認できた。</p>
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>①都市計画道路 北安江八日市線他1路線(広岡～中橋)無電柱化推進(防災・安全)工事(照明工3工区)(石川県県央土木総合事務所) ②都市計画道路 鳴和三日市線 街路整備(防災・安全)工事(照明工2工区)(石川県県央土木総合事務所) その他1件</p>
10. 経営内容	<p>財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。</p>
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。</p>
12. 9の公共工事の成績の状況	<p>過去に施工した公共工事を確認したところ、平成27年度～令和3年度において、同種工事として、地方公共団体3件の施工実績があり適切に完了し、また、調査基準価格を下回る価格の工事はないことを確認した。</p>
13. 経営状況	<p>非公表</p>
14. 信用状態	<p>①建設業法違反の有無 なし ②賞金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし</p>
15. その他必要な事項	